

今週のセルグループ(赤字)			8月8日(日)~8月14日(土)	
セル(リーダー)	次回の日時	場所	前回の証しなど	
リバイバル 北山姉	8/8(日) 礼拝後	LINE 電話	8/1 2名	自分勝手な私を捨てなさいと言われました。主の恵みに感謝して今の状況を喜びます。
グレイス 鈴木千姉	8/20(金) 午後8:30	鈴木宅	7/30 5名	愛することはいやがらないこと、偽善は私のことだと思った。みことばに向き合う。
Gospel 鈴木尚姉	8/9(月) 午前10:00	Zoomで 分かち合い	7/31 2名	疲れてるから仕方ない、と自分なりにつじつまを合わせ、偽善にも気づかないでいる。
オイコス 磯貝姉		LINEで 分かち合い	8/1 9名	クシャクシャになる頭の中の考えを捨てて祈りました。
からし種 磯貝姉	8/26(木) 午前10:00	Zoomで 分かち合い	7/15 4名	もういいやと諦めずに、すぐに主に助けてくださいと祈り、平安になりました。
ユース 岩下兄	8/15(日) 午後2:00	LINEで 分かち合い	8/1 3名	ただ指摘をするのではなく、一緒に重荷を負ってあげることがしたい。
Rock 鈴木洋兄	8/25(水) 午後8:30	鈴木宅	7/21 4名	この自分に目をとめて、罪から救い出して下さったことは、何という憐みか！と感謝。
シャローム 平岩姉	8/14(土) 午前10:00	平岩宅	7/24 3名	少しでも神様から離れると罪が噴き出すことが身をもって分かった。
なつめやし 高橋智姉	8/8(日) 練習後	高橋宅	7/18 5名	メッセージを聞いて少し良くなった気がしたけど、違った。主から離れていた。
リジョイス 杉本姉	8/17(火) 午前10:15	赤塚家	7/13 4名	心が沈んでいるのは、尽くして愛していないからだ。
ジョイフル 穂刈兄	8/11(水) 午前10:00	Zoomで 分かち合い	8/1 6名	自分なりの理解で何とか自分を成り立たせてきた。それで疲れてきたのに捨てられない。
アガベ 長塚姉	8/8(日) 練習後	コミュニテ イセンター	7/25 4名	セルリーダーのためにお祈りください。
サクセス 鈴木勝兄	8/8(日) 礼拝後	コミュニテ イセンター	7/25 16名	セルリーダーのためにお祈りください。
リーダーズ セル	8月はお休み	Zoomで 分かち合い	7/14 19名	尽くし抜く。尽くすことで喜びにあふれる。
セル研修	休講			
ビジョン 平岩恵兄	8/8(日) 午後1:00	コメダ	8/1 3名	食事の交わりをして恵まれました。お互いの近況をお話しました。
worship 長塚寛兄	8/15(日) 午後1:00	コメダ	7/18 4名	自分自身の弱さや状況を知ってもらって、祈り合うことが出来て、感謝でした。
高校生 平岩姉	8/8(日) 午前9:00	コミュニテ イセンター	7/25 2名	主により頼んで余裕をいただけた感じ。主とともにあることが本当の豊かさ。
中学生 梅田姉	8/8(日) 午前9:00	コミュニテ イセンター	7/25 5名	偏頭痛がひどくなっちゃった。癒してくださいと祈ったら、すぐ癒された！
キッズ2 小山姉	8/8(日) 午前9:00	コミュニテ イセンター	7/25 4名	セルリーダーのためにお祈りください。
キッズ1 芳井姉	8/8(日) 午前9:00	コミュニテ イセンター	7/25 3名	イエス様にごめんなさいする。罪があります。
Shine 小原姉	8/8(日) 午後4:30	エステル	7/25 4名	今では、質素な生活が本当に楽しくて毎日が平安と喜びで満たされています。
ギデオン 芳井兄	8/14(土) 午後6:30	芳井宅	7/24 3名	人を愛して生きたいという思いがあるがそれは自分ではできない。主とともにできる。
カルバリ 野田兄	8/17(火) 午前9:00	野田宅	7/20 6名	自分自身は罪人であることの認識がなく、相手の罪ばかりを見て裁いていると気づく。
神の家族 伊岐見真姉	8/14(土) 午後7:30	LINE 電話	7/31 2名	神様のあわれみの中に生きることが出来る祝福を感謝します。

礼拝奉仕		聖日礼拝		祈禱会	
		司会	奏楽	奏楽	
今週	8/8(日)	I	大高愛姉	鈴木千姉	8/12(木) 全国聖会
		II	大高愛姉	鈴木尚姉	
来週	8/15(日)	I	大高愛姉	鈴木千姉	8/19(木) 鈴木千姉
		II	大高愛姉	鈴木千姉	

※ 8/12-13(木・金)は全国聖会に出かけます。現地集合になります。聖会開始は午後1時です。遅れないように気をつけて来てください。聖会の祝福をお祈りください。

※ 8/12(木)の祈禱会は自主祈禱会になります。

※ 8/17(火)のバイブルスタディは休講になります。

※ 8/18(水)の浜松バイブルスタディは休講になります。

※ 日曜礼拝バイブルスタディの補講が始まっています。第二礼拝と並行して行われます。第一礼拝に出席してからご参加ください。受講者には係から直接連絡があります。祝福をお祈りください。

※ 牛島昌三兄弟のお母様(ミドリさん)が亡くなりました。兄弟と残されたご家族の平安と慰めのためにお祈りください。


祈りの課題

- ・人々の救いを覚えて
 - ▶ 家族知人をキリストへ
 - ▶ 教会近隣の人々の救い
 - ▶ 東海地方の救いのために
 - ▶ 日本の救いのために
 - ▶ 世界の救いのために
- ・ギデオン協会の働きのために
- ・セルグループの祝福
 - ▶ LIG人生変革グループの祝福
- ・プレイヤーハウス獲得のために

働きを覚えて

- ▶ バイブルスタディの働き
- ▶ リバイバルクワイヤーの働き
- ▶ リバイバルマズの働き
- ▶ 那古野アウトリーチの働き
- ▶ 祈禱会の祝福
- ▶ 日曜礼拝の祝福
- ▶ 牧師の働き

聖日礼拝 (日曜)	(第一) 午前 9:00~10:30 (第二) 午前11:00~12:30
キッズセル(子供礼拝) (日曜)	午前 9:00~10:30
日曜礼拝バイブルスタディ (日曜)	午前11:00~12:30 ☆第一礼拝に出席してから、ご参加下さい。
バイブルスタディ (第1、第3火曜)	(昼) 午後 1:00~ 2:30 (夜) 午後 7:00~ 8:30
祈禱会 (木曜)	午後 7:00~ 8:30
特別早天祈禱 (土曜)	午前 6:00~ 7:00



NO.1358

2021年8月8日(日) 発行 8月第2週

私たちのビジョン (使徒の働き11:21) **【宣教】** 主の御手が彼らとともにあったので、大ぜいの人が信じて主に立ち返った。

日曜礼拝

開始 9時 (第一礼拝)
開始 11時 (第二礼拝)

- ・讃美
- ・祈り (祈りの姿勢をおとり下さい。)
- ・聖書交読 (司会者と交互に全員で読みます。)
- ・讃美
- ・メッセージ
- ・祈り
- ・神への感謝 (集会感謝の献金があります。ご意志で自由にどうぞ。)
- ・主の祈り (初めての方はスクリーンをご覧になってどうぞ。)
- ・自由献金 (本日は、プレイヤーハウスのための献金があります。ご意志で自由にどうぞ。)
- ・連絡

お願い

(1) 礼拝後は、必ずコイノニアルームなど、室内にお入りください。道路上にとどまることがないようにお願いします。

(2) また、必ず一度は、コイノニアルームに立ち寄るようにお願いします。重要なお知らせなどがあります。

今年のテーマ 私たちが神を愛したのではなく、神が私たちを愛し、私たちの罪のために、宥めのささげ物としての御子を遣わされました。ここに愛があるのです。(ヨハネの手紙 第一 4章10節)



「箴言8：17 わたしを愛する者を、わたしは愛する。わたしを熱心に捜す者は、わたしを見出す。」

神を熱心に捜し求める

ただ一つの目標のために

コロナ禍で、延期や中止を求める声がありつつ開催されたオリンピックですが、連日、白熱した戦いが繰り広げられ、いよいよ今日が最終日となりました。どの選手も、この大会のために何年も練習を積み重ね、また小さい頃からオリンピックを目指してきた選手にとっては、人生の集大成とも言えるほど大事な瞬間であります。その中でも、卓球女子の伊藤美誠選手は、混合ダブルスで金メダルを獲りました。また、シングルスでも銅メダルを獲得しました。現在、世界ランキングで2位に入るほどの実力があり、卓球王国の中国にとっても脅威の存在となっているようです。

伊藤選手は、2歳の頃から卓球選手だった母親の影響で卓球を始めました。「中国を倒せるのはあなたしかいない」とお母さんからいつも言い聞かされていたそうです。彼女は小学校の卒業アルバムに、「2020年のオリンピックで金メダルをとりたい」と書いており、まさに今回、その夢が実現しました。彼女は中学から地元を離れて、より卓球に打ち込める環境に身を置きました。海

外の試合にはお母さんも同行し、遠征先に炊飯器を持ち込んでおにぎりを握ったり、何枚もあるユニフォームを洗濯したり、冬は体が冷えないようにお茶の温かさをキープしたりと、彼女が練習に集中することができるように、最高のパフォーマンスを発揮することができるように、全力でサポートをしてきたそうです。まさに、母親と二人三脚で歩んできた道のりでした。伊藤選手の活躍の裏には、母親の献身的なサポートがありました。そして何よりも、伊藤選手本人が「オリンピックで優勝する」という熱い思いを持ち続けてきたからこそ成し遂げることが出来たのだと思います。

熱心に神を求める

私たちも、今までに学校の部活動や受験勉強、仕事などで大きな目標に向かって熱心に取り組む時に、自分でも想像しなかった大きな成果を得ることがあったかもしれません。熱心に取り組むことはとても大きな力を生み出します。

しかし、私たちの熱心は何よりも神様に向けたいと思います。私たちはまず神様を第一に求めなければなりません。仕事に熱心になって成功を求めることよりも、家族や友達との関係を築くことに熱心になるよりも、神を求めることが第一優先でなければなりません。それが、私たちが祝福されるために一番必要なことである、と聖書は教えています。そのために、まず心のうちに、「私は神様との正しい関係を築いていきたいです」と願い求める思いが必要となります。では、そのような思いはどこから来るのでしょうか。

主は私を熱心に捜してくださった

それは、主の私たちに対する熱心な思いを知ることからやって来ます。主は、私たちを罪の滅びの中から救い出すために、ずっとご計画を持って導いておられました。それは「世界の基が据えられる前から（エペソ1：4）」選んでくださっていたのです。神は「あなたを救い出す」というただ一つの目的のために、長い間熱心に心を向けておられました。

取税人のザアカイは、町の中を歩いておられたイエス様を一目見ようとしてやって来ました。背が低かったザアカイは人垣に遮（さえぎ）られて前に出ていくことができず、それでもあきらめることのなかった彼は、木に登ってイエス様を見ることにしました。するとイエス様は、多くの群衆がいる中で、木に登っているザアカイに目を留められ、声をかけられました。ザアカイは、教えた覚えのない自分の名前を呼んで声をかけてくださり、さらには「わたしは今日、あなたの家に泊まることにしているから。

（ルカ19：5）」と言われました。イエス様が、ザアカイを救い出すというご計画を持って声をかけられたことが分かります。彼は、「この人は、こんな罪ある私のことを受け入れてくださった」と心の底から喜びが湧き上がり、すぐさま木から降りてイエス様のもとに駆け寄り、イエス様を歓迎しました。主の熱心によって彼は救われました。主は、たった一人の失われたたましいを救い出すために、いつも熱心に心を砕いておられます。私たちは、主の測り知ることのできない愛が自分に向けられているというを知るときに、その愛に応えたいという思いにならざるを得ません。

熱心に求めるときに神を見出す

今あなたの心は熱いでしょうか。それとも冷たいでしょうか。主は、「わたしはあなたの行いを知っている。あなたは冷たくもなく、熱くもない。むしろ、冷たいか熱いかであってほしい。そのように、あなたは生ぬるく、熱くも冷たくもないので、わたしは口からあなたを吐き出す。（黙示3：15-16）」と語ってくださいます。主は生ぬるい状態を嫌われます。もし「自分は生ぬるいなあ」と感じる思いがあるならば、その状態を良しとしないで、嫌がらなければなりません。熱くなるというのは、自分のテンションをあげて熱くならそうとすることではなく、神様に対して熱心になることです。それは、私たちが神様の前にへりくだって、「私はあなたの言われることを何でも行いたいです」と、喜んで主のご支配を心の中に受け入れる姿勢であります。そのようにして私たちが、神を求めるというただ一つの目的のためだけに熱心になるその先に、私たちは望んでいる結果を手にすることができます。神様を熱心に求めていった結果、集中力が与えられ、やる気が与えられ、愛する思いが与えられて、仕事や勉強に打ち込むことができ、気がついたら多くのことが成し遂げられたという結果に導かれていきます。そして、余計な心配をしたり、考え過ぎてしまったり、不安に襲われたり、焦ってゆとりをなくしてしまうことなど、あらゆる妨害から守られて前進することができるのです。主は、熱心に求める人に必ず報いてくださいます。